

日本経済は、不良債権問題、グローバル金融危機、東日本大震災と大きなショックに見舞われ20年余り低迷を続けてきました。
このシンポジウムでは、長期低迷の真因を踏まえた上で、日本経済が再生するために必要なことは何か、考えたいと思います。

失われた20年を超えて

日本経済再生への途

2014年10月3日(金) 13:00-15:40
千里阪急ホテル西館2階 仙寿の間

参加無料
先着150名

報告

日本の潜在成長率と生産性

深尾 京司 一橋大学経済研究所所長

司会

小川 一夫 大阪大学社会経済研究所所長

コメント

大竹 文雄 大阪大学理事・副学長

新たなジャパニーズ・ドリームへー仕事と希望から考える日本経済の未来

玄田 有史 東京大学社会科学研究所教授

枯渇から再生へー行動経済学からのヒント

池田 新介 大阪大学社会経済研究所副所長

参加のお申し込みは、http://www.iser.osaka-u.ac.jp/collabo/event_20141003.html から
お問い合わせ：大阪大学社会経済研究所 庶務係
E-mail: shomu@iser.osaka-u.ac.jp TEL: 06-6879-8552 FAX: 06-6879-8584